

殺虫殺菌剤  
**箱大臣粒剤**

クロチアニジン・イソチアニル・フラメトピル粒剤

令和3年10月27日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

・作物名「稲(箱育苗)」に使用量「高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50~100g)」を追加する。

【変更部分】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	イソチアニルを含む農薬の総使用回数	フラメトピルを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	いもち病 白葉枯病 紋枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) もみ枯細菌病 内穎褐変病 休ミズウムシ イトヨビムシ ウカ類 ツマグロヨコバイ コメテウ フタビコヤガ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	移植7日前 ~移植当日	1回	育苗箱の上から 均一に 散布する	4回以内 (移植時までの 処理は 1回以内、 本田での散布、 空中散布、 無人航空機散布は合 計3回以内)	3回以内 (移植時 までの 処理は 1回以内、本 田では 2回以内)	2回以内 (移植時 までの 処理は 1回以内)
	高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り 50~100g)							

使用上の注意事項の変更

【追加事項】

・育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当りに乾糶として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社